



ステージイベントでは、琉球國祭り太鼓によるエイサーの披露、三線公演、三線バンド、石垣島出身3人組バンドの「きいやま商店」のライブが行われました。
来場者は曲に合わせて手拍子をしたり踊ったりと、演者と観客が一体となってステージを盛り上げ、会場内は熱気に包まれました。



イベント公式キャラ
マンタマン

「八重山祭りin小野町」が6月27日、小野運動公園で開催されました。町内の若手有志でつくる「小野町活性団」が主催し、3回目の開催となった今年は、会場を野球場に移し盛大に行われました。

平成31年に「特産品交流による地域づくり(産学官)協定」を締結した沖縄県石垣市を中心とした『八重山地域』の文化・芸能・特産品による交流を通じて、多くの方々に町へ足を運んでいただき、町と八重山地域の魅力を感じてもらおうと、小野町、石垣市・八重山地域の交流、さらには福島県、沖縄県の交流を一層深めることを目的に開催され、当日は多くの来場者でにぎわいました。

開会式では、町長、議長のほか、石垣市職員や関係者が参加し、3回目の開催を喜ぶとともに、祭りを通じて両市町の交流がさらに深まることを願い、主催者への感謝の言葉が述べられました。

また石垣市の中山市長も急きょ、会場に駆けつけ、両市町のきずなを深められたことに大変感動していました。

メイン会場の野球場には、沖縄料理を味わえる飲食店や町内特産品の販売など、県内外から80を超える店舗が出店し、にぎわいを見せていました。また昨年に引きつづき、美ら海水族館のジンベイザメ「ジンタ君」やシーサー、ヤシの木などのオブジェが飾られ、沖縄の雰囲気があふれていました。

ほかにも沖縄や八重山地域を感じる演出が随所に見られ、来場者は今年のテーマ「小野町で南国。」を存分に満喫していました。



石垣市・中山市長



ステージイベントの合間に郡山市をホームタウンとするプロバスケットボールチーム「福島ファイヤーボンズ」の選手がサプライズで登場し、会場は大盛り上がりでした！



毎年恒例のパインアップルの販売では、販売前から長い列ができていました。開始とともに1500個準備したパインアップルが飛びように売れ、2時間弱で完売しました。